

進路だより



平成31年
3月8日
23号

～公立一般選抜入試に向けて～

受験者心得・受験票をしっかりと確認しましょう！

集合場所・集合時間の確認

- ①集合場所・・・「教室」「体育館」「体育館2階」「中庭」「当日に玄関前で指示する」など学校によって違います。ここで受験票の確認をする学校もあるので、すぐ取り出せるように用意しておきましょう。
- ②集合時間・・・「午前8時15分～30分に西門より入る」「午前8時20分」「午前8時25分」「午前8時30分」など学校によって違います。集合時間の20～30分前には高校の校門に到着するように家を出ましょう。

持ち物の確認

学校によって違います。今日のうちに準備をして、足りないものはすぐに用意して、入試当日の朝は昼食とお茶だけを入れたらすむようにしておきましょう。

【チェック表】・・・()のものは、学校によっては必要がない場合もあります

受験票	消しゴム	黒鉛筆 [シャープペン可の場合もある]
コンパス	直定規	鉛筆削り [電動式・大型・ナイフ×]
昼食	水筒 [お茶]	時計 [計算機・辞書機能付き×]
(上ばき)	(靴袋)	(体育館シューズ)
交通費	ハンカチ・ティッシュ	(雨具・かさ袋)

【持ち込みも禁止されているもの】・・・絶対に持っていかないようにしましょう

携帯電話・タブレット端末などの通信機器、下じき、分度器、三角定規、計算機、計算機能や辞書機能の付いた時計、音楽プレーヤーなどの電子機器 ……など

持ち物について、細かい指定をしている学校もあります。要項をしっかりとチェックしてください。

●定規の禁止事項

- 「三角定規」「分度器」「シールの貼ってあるもの」「分度器機能が付いているもの」「テンプレート付き」「二つ折りのもの」「いろんな角度に開くことのできるもの」など

●時計の禁止事項

- 「大型のもの」「秒針音のするもの」「辞書・電卓・通信端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの」「キッチンタイマー」など

試験の日程の確認

数学・英語がABCのどの問題かによって、テストの時間や開始・終了時刻が違います。

	国語	数学	英語	リスニング	理科	社会
A	50分	50分	40分	15分	40分	40分
B	50分	50分	40分	15分		
C	50分	60分	30分	25分		

その他

「試験会場には時計がありません。」「自転車、自動車、バイクでの来校は禁止します。」「暖房器具は使用しません。」「などいろいろな注意事項があります。自分の受験校の受験者心得プリントや受験票をしっかりと読んで、対策を立てておくこと。また注意書きになくても、「試験中はジャージや防寒着を脱ぐ」「漢字や英語が書かれている鉛筆(筆記用具)の使用は避ける」よう高校から連絡が来ています。注意してください。

●こんな注意事項がある学校もあります

- 室内でのマフラー、防寒着、ひざかけは禁止。
- 文字が印刷してある靴袋は認めません。
- ティッシュペーパーは、袋から中身だけを取り出したものだけ持ち込んでもよい。
- 消しゴムは無地のもの。カバーをはずしてください。
- 鉛筆・消しゴムは必ず市販品を使用してください。
- 筆記用具は一般に市販されているもので、記入されている文言が少ないもの。
- マスクは点呼、出席確認時、学力検査中ははずしてください。 ……など

直前期の週末の過ごし方

高校への行き方の確認

公共の交通機関を使いましょう。「移動時間が予測できる」「電車・バスが遅延した場合の遅刻は遅延証明書の発行により、受験が配慮される場合がある」など利点が多いです。しかし、「平日のために混雑をする・遅れる」「バスの本数が少ない」ということもあるので、早めに到着できるように計画を立ててください。保護者の方と相談の上で自転車を利用する場合には、以下の点も確認しましょう。

- 受験校が自転車で来ることを認めているか。(入試当日は自転車禁止の高校があります。受験者心得プリントをよく読みましょう。)
- 入試当日に大雨など天候が悪い時はどうするのか。
- 道に迷った、転んでケガをした等、受験生自身の失敗による遅刻は受験が認められない場合があるが、大丈夫か。

服装の確認……今日のうちに、家の人に点検してもらいましょう。

- ①清潔な服装で、きちんと着ているか。女子はスカートを短くしていないか。
- ②男子のボタンや女子のネクタイは、きちんとついているか。
- ③髪は中学生らしいものか。ヘアアクセサリはつけていないか。
- ④靴下は無地で地味な色のものを用意してあるか。
- ⑤バッグに落書き・シール・大きなキーホルダーなどはないか。

勉強

難しいものにチャレンジするよりも、基本事項・重要事項をしっかりと押さえておきましょう。

体調管理

この週末は、不要な外出は避けてください。外から帰ったら手洗い・うがいをしましょう。

睡眠……大切！夜更かしはしないように。

- ①早めに寝て十分睡眠をとる。
- ②まさかの備えに、目覚まし時計も忘れずにかけておく。
- ③寝る前は試験のことなどは考えない。
- ④土曜日・日曜日でも試験当日と同じ時間に起きる。



入試当日の注意事項

●朝の注意

起床

前日は夜更かしをせずに早めに寝て、十分に睡眠をとってください。しかし睡眠が大切だといっても、ぎりぎりまで寝ているのはマイナスです。人間の脳が正常に動き始めるのは、目が覚めてから2～3時間後だと言われています。試験開始時間を9時とすれば、6時頃に起きるのがいいでしょう。目覚まし時計を忘れずにかけておくこと。

食事

朝食は、消化のよいもの、栄養価の高いものを軽めに、ゆっくり、必ずとっておきましょう。いつもと違う、特別なものは食べないように。

出発・試験会場まで

- ①出発前に、持ち物をもう一度点検。弁当も忘れないように。トイレも済ませておきましょう。
- ②集合時間の20～30分前に高校の校門に到着するように出発しましょう。平日の出勤時間に当たるので混雑しているかもしれません。余裕を持って出ましょう。
- ③友達と待ち合わせをする場合は、決めた時間が過ぎたら先に行くこと。待つことによって、遅刻や受験できないことがないように気をつけてください。

●試験会場での注意

1)教室に入ったら

掲示物があれば連絡や注意事項を読み、自分の教室やトイレの位置を確かめます。全体で集合する学校もあります。先生や係員の指示があればそれに従いましょう。

2)心を落ち着けて席に着く

問題用紙が配布されるまでは、心を落ち着けて静かに待ちましょう。友達と話したり、きょろきょろしたりしないで、試験監督の先生の説明や指示は一言も聞きもらさないように。

●いざ！入試！

1)受験番号・名前は最初に書く

問題用紙が配布されたら注意事項をよく読み、試験監督の先生の指示に従って、解答にかかります。必ず最初に受験番号と名前を書きましょう。

2)時間配分を考えて解答する

まず問題全体に目を通し、やさしそうな問題からとりかかります。難しい問題でなかなか解けないときは別の問題に移り、あとでもう一度その問題に取り組みましょう。



3)答案の書き方

答案は読みやすく、はっきりと書かれていなければなりません。小さい字、薄い字、乱雑な字はだめ。たとえ正解でもわかりにくい答案を書けば「×」となる可能性があります。ていねいに分かりやすく書くこと。中学校での試験と違い、問題に関する質問はまず答えてもらえません。自分でよく問題を読んで判断すること。

4)見直しの時間を取っておく

最後の5～10分ぐらいはもう一度全体を見直す時間にして、正しい文字・数字・記号で答えているかななどを調べてください。記号選択の問題は、必ず記号を記入すること。

5)試験中の態度も重要です

早く解き終わっても、試験中は絶対に寝てはいけないし、落書きもしてはいけません。キョロキョロしたりせず、まっすぐ前を向いて座っていきましょう（先生にテスト時の姿勢を注意されたことがある人は特に気をつけること）。

6)休憩時間は終わったテストのことを考えない

次のテストに最善をつくるためにも、友達と答え合わせなどはせずに、静かに頭を休め、心を落ち着けておきましょう。

7)試験が終われば、まっすぐ家に帰る

今後の予定や連絡をよく聞いて、寄り道をしないで帰宅してください。校内および最寄り駅までは特に言動や服装に気をつけましょう。家の人に無事受験できたことを報告してください。



もしもこんなことになったら！？

●朝、急に体調が悪くなった

すぐに中学校に連絡してください。中学校から受験先の高校に連絡をとります。基本的に学力検査は受けることになるので、準備をしておいてください。

●遅刻した

受験生自身の失敗によるものでない（電車の遅延など）なら、別室受験などの措置もとられます。受付の先生にきちんと報告しましょう。自分自身の失敗による遅刻（道に迷った、電車を乗り間違えた、自転車でこけた、自家用車で渋滞にあった等）でも、時間によっては受験が許可されることもあるので、高校の先生に報告をしてください。

●受験票を忘れてしまった

出発後であれば、取りに帰ったりしてはいけません。到着後であれば気がついたときにすぐ係の先生に申し出ましょう。自分の受験番号を覚えておくこと。

●答案に名前を書き忘れた

気がついたときに、すぐに係の先生に申し出て指示を受けましょう。

松原市立松原第五中学校：072-339-2505